

2011.3.11 大津波に襲われた沿岸集落で、かつて聞いた 《いいつたえ、むかしばなし、はなし》

－その４－

海辺の暮らしは、
山間部の暮らしとはまた異なる厳しさがあり（舟板の板っこ一枚、下は地獄のような）、
そこではつねに真理としての「事実」への信仰があったのではないか――



みやぎ民話の会「民話 声の図書室」プロジェクトチームが、
大津波で大きな被害をこうむった宮城県内の沿岸集落でかつて聞いた話を
パネルで紹介するシリーズ展です。

今回は、本吉郡南三陸町歌津周辺で聞いた話を紹介します。



会期：2016年7月15日（金）－8月28日（日）

※7月28日、8月25日は休館日

時間：9：00 - 22：00

会場：せんだいメディアテーク7f ラウンジ

観覧無料